



Title	SA (Student Advisor) の声 サイバーメディア フォーラム no.1
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2000, 1, p. 62-62
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/73185">https://hdl.handle.net/11094/73185</a>
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## S A (Student Advisor) の声

高橋 友彦 (理学部数学科 2 年) (sm9025tt@ecs.cmc.osaka-u.ac.jp)

パソコンに触れたのが、大学に入学してからであり、他の SA の人とは違い、パソコンのエキスパートでも無い僕が SA になりました。なぜ、SA になったのか。それは、一年の時、いろいろと SA の人にお世話になったからです。僕に出来ることは、あまり無いのですが、少しでも役に立てたらと思い、SA に申し込みました。はじめは、いつ質問に来るのかわからないので、結構緊張したりしてました。僕は、一時間目に授業が入っていないことが多いので、よく SA 部屋に行きます。この時間帯は、昼休みなどとは違い、質問しに来る人も少なく、ただ一般利用者と同じように、ネットしたり、課題をしたりしています。ときどき、フリーズしてしまった人やログイン認証が遅い事などで質問に来られます。対処が遅い僕でもこの時間なら対応できました。昼休みに行ったときは、先輩の SA の人がいて、いろいろ対処の仕方を教えてもらいました。その時は、質問に来る人がとても多かったのですが、難なく対処していく先輩を見て、僕もあんなふうに、対処できるようになれたらいいなと思いました。しかし、何を質問されるかわからないので、SA は大変な仕事だと思います。でも、聞きに来た人が喜んだ顔は最高ですね。これからも頑張りますのでよろしくお願いします。

永田 智浩 (法学部法学科 4 年) (ju6146nt@ecs.cmc.osaka-u.ac.jp)

「どうしたら巧くコンピューター使えるようになるでしょう。」

時々講師準備室に質問に来た人が訊くことである。そんなとき私は「習うより慣れろだと思おう」と答えることにしている。こう言うと、不安でいっぱいというような顔をする人もいるが、ご心配なかれ、トラブルを解決するために SA がいるのである。

ちょっと冒険をしてみて、ログインできなくなったらどうしよう。絶望すること無かれ、SA に相談に行けばよいのである。講師準備室には SA がたむろしていて、ウェブで遊んでいたたり雑誌を読んでいたたりチャットしていたり、単位を置き忘れたと叫んでいたたりしているだろう。恐る恐る(別に恐れる理由は何もないのだがやはり妖気が漂うのか)トラブルの状況を説明すると、SA は深く静かに考えながら矢継ぎ早に幾つか質問をし、Enter 一撃、何とかするだろう。時には涙を堪えて、溜めに溜めたデータを手放さざるを得ないこともあるけれど(ヒトはこうしてバックアップの大切さを知る)。SA が端末を訪問するときはもはや死刑宣告である(冗談です。症状がよくわからないだけです。質問するときは端末番号(ホスト名)をお忘れなく)。

さて、私は Enter 一撃、問題を解決できるのかな・・・。